

令和2年4月16日

領事メール

件名：オマーンにおける新型コロナウイルスの状況・対策（第33号）

【ポイント】

○4月16日、オマーンの保健大臣は、4月23日～30日に感染のピークを迎えるとの見通しを示しました。

○オマーンでは、4月15日までに合計1019件の感染症例が登録され、12日には4件目の死亡が確認されました。

○ご自身の健康とオマーン国内での感染拡大防止のため、不要不急な外出は避け、十分な感染予防に引き続き努めてください。

【本文】

在留邦人、たびレジ登録のみなさまへ

1 16日、オマーン政府の新型コロナウイルス対策高等委員会による第3回オンライン記者会見で、保健大臣は、4月23日～30日に感染のピークを迎えると予想し、ピーク時には1日あたり500人近い感染者が発生し得ると述べました。

2 4月13日～16日のオマーン保健省による発表を取りまとめると、13日に128件、14日に86件、15日に97件、16日に109件の新規感染症例が発表され、15日までに同省に登録された感染症例の総計は1019件です（そのうち、オマーン人384件、外国人635件、死亡4件、治癒176件）。4件目の死亡（外国人男性37歳）は12日に発表されました。

3 16日、オマーン王立警察は、南シャルキーヤ県ジャアラーン・バニー・ブー・アリー地区で、12件の感染症例が報告されたことを受け、同地区の国立病院周辺市街地を同日午前4時より解除指示のあるまで封鎖すると発表しました。

4 なお、バンク・マスカットは、新型コロナウイルスの混乱に乗じ、銀行関係者を騙り、月賦払いやローン支払いを猶予するとの口実で、銀行口座の暗証番号等を騙し取り、入手した情報を悪用して詐欺行為を行う月賦猶予詐欺(EMI Moratorium Fraud)が流行していると注意喚起しています。

5 ご自身の健康とオマーン国内での感染拡大防止のため、不要不急な外出は避けて、

十分な感染予防に引き続き努めてください。

（新型コロナウイルスの感染・疑いがある場合は、必ず当館まで御一報下さい。）

（問い合わせ先）

在オマーン日本国大使館

－電話：（＋968） 24601028

－FAX：（＋968） 24698720